

# 四姑娘山 写真だより No. ⑦ 羊満台海子の思い出

写真と文／中国四川省四姑娘山自然保護区管理局 大川 健三



▲ 写真 2

しかし1/5万地図には湖も道も記載されていませんでした。

長坪溝中流に在る木驢子から北方向に羊満台の山々を遠望できますが、急峻な崖に遮られて大きな氷床を被っているため峠道が有るようには見えません。

実際ここには峠道が無かったのですが、1990年代になってから日隆に住むあるチベット族の家族が山の向こう側でヤクを放牧するために単独で道を開いて峠を越えられるようにしたのです。

しかし峠を越えた向こう側の放牧地から先には道がありませんでした。そのような事情から2000年頃まで、

◀ 写真 1

昨年8月と今年9月に'わんりい'の方々が羊満台海子(湖)を訪れて日本離れした独特の山岳風景を楽しまれましたが、私も此処には格別の思いが有ります。

私が羊満台に撮影地としての興味を持ったのはその地形からでした。羊満台は長坪溝が大きく屈曲する外

側に位置して南側に6250mの主峰が聳え、対岸には5000mを超える鋭い岩峰群が連なっているからです。

しかも大きな氷床が有りその周辺に湖(海子)が有りそうです(写真1)。もし主峰や岩峰群を映す適当な湖が有れば素晴らしい景色を見せてくれるでしょう。



この峠道を知っていたのは僅かな人達だけでした。

その人達も羊満台の岩だらけのモレーン帯に幾つもの湖が有る事を知りませんでした。

そのような中で私が初めて羊満台を調査したのは2000年夏に峠の向こう側の山上湖を調査した帰り道で、1週間滞在して広いモレーン帯を歩き回りました。

折り悪く8月後半の梅雨真っ最中で素晴らしい景色は見れませんでした。有望な湖を幾つか見つけ10月に直して来て撮影しました。

そのときに撮影した写真は大変印象的で、今でもHPの表紙や写真集に使っている思い出深いものです。

それに似た景色を最近撮り直しましたので**写真2**をご覧ください。

また此処で夏に多く見かける高山植物はオオヒエンソウの仲間**写真3** (*Delphinium sp.*) で、モレーン帯の彼方此方に散在して咲いていました。

他に羊満台への急な登り斜面の草地に咲く四姑娘山では珍しいゴマノハグサ**写真4** (*Lancea hirsuta Bonati*) やウルップソウ**写真5** (*Lagotis sp.*) の仲間も印象的でした。

▼ **写真3**



▲ **写真4**

▼ **写真5**

